

第1回中東情勢の影響に係る庁内連絡調整会議の開催結果について

1 日 時 令和8(2026)年4月23日(木) 13:45~14:05

2 場 所 栃木県庁 本館9階会議室3

3 出席者 各部局総務主幹等 16名

4 議 事

- (1) 中東情勢の影響に係る庁内連絡調整会議設置要綱について
会議の設置目的を共有し、今後の連携体制について確認した。
- (2) 中東情勢の悪化による県民生活や県内企業の経済活動への影響について
中東情勢の悪化を受けた県民生活や県内企業への影響に関し、既に影響が出ているもの等について情報共有を図った。

【主な影響】

- ① 県立病院における医療物資等の確保（保健福祉部）
県立病院で診療材料の値上げ、メーカーの新規注文受付の一時停止
- ② 企業の生産活動における原材料の価格高騰及び供給の不安定化（産業労働観光部）
ナフサ由来製品（シンナー、樹脂等）の価格高騰
- ③ 試験研究機関における試薬・消耗品の確保（産業労働観光部）
試薬消耗品の価格上昇と供給不安定化が進行
- ④ 配合飼料価格の高止まり（農政部）
配合飼料は円安による輸送費高騰により価格が高止まり
- ⑤ 軽油の購入制限（農政部）
一部業者で軽油の購入制限あり、大型トラクターを使用する大規模生産者に影響
- ⑥ 一部の農業資材・肥料等の不足（農政部）
農作業で使用するビニール資材や結束バンド、ゴム手袋、肥料等の品薄と価格上昇により、一部で供給制限が発生
- ⑦ 重油の確保（県土整備部）
栃木県下水道資源化工場で重油（A重油）の入札が全者辞退
→5月末までの重油については確保済
- ⑧ 工事資材価格の高騰（県土整備部）
原油高騰でアスファルト混合物等の急激な価格高騰